



柔道世界一！

5月19日（土）・20日（日）にポーランドで、カデ（15歳～17歳の区分）の世界一を決める大会が開催されました。箕島中学校3年の宮井杏さんが、44kg級に出場し、中学生ながら世界各国の強豪選手をつぎつぎと打ち破り、世界一に輝きました。今後については「全国中学校柔道大会で二連覇すること、全国ジュニアの大会でも優勝すること」と抱負を語りました。



子育てを考える

6月2日（土）、有田市子育て世代活動支援センター「Waku Waku」において、「わいがや娘の会」が主催するイベントが開催されました。助産師の大平昌子先生による妊婦の良好姿勢の大切さなどについての講演を行い、その後のカフェタイムでは、「みんなで子育て」をテーマに地域全体で子育てしていくことはどういうことか、地域の方々とともにみんなで話し合いました。



田んぼの学校

6月12日（火）、糸我小学校の子どもたちが田植えをしました。これはお米のありがたさを知ってもらいたいと取り組んでいる「田んぼの学校」の行事のひとつです。

農家の方が中心となって指導するなか、子どもたちはぬかるんだ土に、苗が倒れないように植えようと奮闘していました。

災害時の目印に

公益社団法人和歌山県公共嘱託登記士地家屋調査士協会から申出があり、和歌山県下では初めて学校名での「ヘリサイン」が港小学校校舎屋上に整備されました。

「ヘリサイン」とは、ヘリコプターが上空から目的地を確認できるように屋上に施設名を大きく表示したもので、災害時の被害状況の把握や救援活動、物資の輸送・投下などを効率的に行うためのものです。



（右から2人目）10km女性の部で3位入賞の青木さん

観光マラソンで交流

5月27日（日）、韓国済州島で開催された済州国際観光マラソンフェスティバルに、有田みかん海道マラソン大会で優秀な成績を収められた選手2名（中村真理雄さん、青木紀詩子さん）が招かれ、済州と有田市間の交流を図りました。「今後も更なる親睦を深めていくと共に、観光マラソンを通じて地域経済の活性化に繋げていきたい」と市観光協会 橋爪正芳会長は意気込みを語りました。

火災に備えて

6月1日（金）にJXTGエネルギー株式会社和歌山製油所内において第50回有田市消防総合訓練を実施しました。地震により原油が漏れ、タンク火災が起こったという想定で、大型高所放水車や海上からの消防船による消火訓練などを行いました。有田市・海南海上保安署・有田警察署・JXTGエネルギー株式会社和歌山製油所が連携し、防災体制の充実を図りました。



広告

こどもスマイル 7月生まれ

元気いっぱいのお子さんを紹介します！

9月生まれのお子さん（就学前）募集中！

氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ（50字以内）を添えてお申込みください。
※応募多数の場合は抽選
※宛先は裏表紙参照

申込方法/郵便・メール・持込
締切/7月末日
☎ 秘書広報課（内線 205）

福田 空澄ちゃん（4歳）
4歳おめでとう！
お喋りなあすむくん
元気に大きくなれ～♡

森川 颯太郎ちゃん（6歳）
来年は小学生！
最後の保育所生活楽しんでね♡